



河小だより

四日市市立河原田小学校
学校通信 第 12 号
令和6年11月21日(木)
文責 校長 福井 宣行



行事が自白押しの二学期も気が付くと残り1か月をきりました。子どもたちにとっても気忙しかったかもしれませんが、フリー参観で、いつもより頑張っている子どもの姿を見ていただいたことと思いますが、それでも何か落ち着かない雰囲気も感じられたかもしれません。

2学期末までに腰を据え、新年そして学年最後の三学期を迎えられるよう進めていければと思います。引き続き、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

また、修学旅行など、学校行事を中心とした学校生活へのご協力ありがとうございました。

家庭教育講座より～ご紹介～

「河小だより No.11」でもお伝えさせていただいた11日(月)に開催された家庭教育講座での長谷川教授のご講演内容を少しご紹介いたします。ご家庭でのメディアリテラシーについて考えるきっかけにさせていただけたと思います。

- インターネットは、良いことはより良く、悪いことはより悪くする機能を持った増幅装置
将来的に「使わない」という選択肢がほぼ無い以上、使用上のリスクを知り、良い使い方ができるよ
うにすることを目指す必要がある。
- 家庭のルール作りが大切
 - (1)守れるようにするための工夫が必要。大好きなことを我慢するのは大人でも難しい。
 - (2)「心身の健康」「勉強のため」に良いことのためにスマホを使おうとする意欲と態度の育成が大切
 - (3)家庭のルールの1番目に定めるべきことは、「困ったことがあったら、すぐ親に相談する」
- 便利さと危険は表裏一体

長谷川先生より、参考として教えていただいた「ジャネル・バーリー・ホフマン氏が子どもに示した iPhone を使うための18の約束(意識)」がとても素敵でしたので、この場を借りてご紹介いたします。少し長いですが、何かがおこる前に「未然の防止」の約束をして、子どもを守りたいという愛情と気持ちが伝わってきます。

- 1条 これはお母さんの iPhone です。私が買って、あなたに貸してあげるものです。私やさしいでしょ。
- 2条 パスワードは常に私に報告してください。
- 3条 これは電話です。着信音が鳴ったらマナーを守って必ず出てください。もし、画面に「お父さん」か「お母さん」と表示されたら絶対に出ること。
- 4条 学校のある日は午後7時30分に、休日は午後9時にお母さんかお父さんに iPhone を必ず渡しなさい。次の朝7時30分まで電源を切っておきます。友達の親が直接出る固定電話に電話できないような相手なら、その人には電話もメールもしないこと。自分の胸に手をあて、自分達が尊重されたいと思うのと同様に他の家族も尊重しなさい。
- 5条 iPhone を学校に持って行ってはいけません。メールでやり取りする相手とは直接会話を楽しみなさい。会話は生きる上で身に付けるべき大事なことです。ただし半日登校や遠足、課外授業などの際にどうするかは都度決めることとします。

6条 もしトイレに落として水没させたり、地面に落として破損したり、紛失したりした場合、交換や修理費用は自己負担です。庭の芝刈りや赤ちゃんの世話などのアルバイトや、誕生日のお小遣いでカバーしてください。また、そういったことが起きてもいいように普段から貯金しておかなければなりません。

7条 このテクノロジーを使って嘘をついたり、人を馬鹿にしたりあざむいたりしてはいけません。ネットいじめに関わるようなこととしてはいけません。人のためになることを第一に考え、喧嘩に参加しないこと。

8条 人に面と向かって言えないことを、iPhone で会話したりメールしてはいけません。

9条 友達の両親の前で言えないようなことを iPhone で会話したりメールしてはいけません。自己規制してください。

10条 ポルノは禁止です。お母さんと共有出来るような情報をネットで調べてください。もしわからないことがあるようなら、誰か人に聞くようにしなさい。なるべくお母さんかお父さんに聞いてね。

11条 公共の場では電源を切るか、サイレントマナーモードにしなさい。特にレストラン、映画館などにいるときや他の人と会話しているときは気をつけなさい。あなたはだらしない人ではありません。iPhone がそれを変えるようなことがあってはいけません。

12条 あなたや他人の身体の画像を送ったり受け取ったりしてはいけません。バカにしてもだめです。あなたは賢いですが、そういうことがしたくなる時期が必ずやってきます。それはとつてもリスクが大きく、学校生活だけでなく人生さえも壊してしまうといった最悪の結果を招きます。サイバースペースは巨大であなただけより強力です。このことはもとより、悪評を含め一度広まってしまったら、消し去ることはとつても難しいのです。

13条 膨大な数の写真やビデオを撮らないでください。すべてを記録する必要はありません。その場その場の経験を大切にしてください。全てはあなたの記憶に残ることでしょう。

14条 時々iPhone を家に置いて行きなさい。それが安心・安全のために良い判断だったと思える時があるでしょう。iPhone はあなたの人生でもあなたの延長線でもありません。iPhone なしで生活することを覚えてください。iPhone を失うことを怖がるような「ソーシャル依存症」になってはいけません。

15条 同世代の多くの子達が聴いているような平凡な音楽ではなく、クラシックや前衛的な音楽をダウンロードして聴いてください。現在は昔と比べ音楽を簡単にダウンロードして聴けるようになりました。この環境を最大限に活用してあなたの視野を広げてください。

16条 言葉ゲームや難しいパズルを解いて、脳を鍛えなさい。

17条 あなたの周りで起きることを良く見てください。窓の外を見て鳥の声を聞いて、散歩に出かけ、知らない人とも話すようにしなさい。検索に頼らないで自分自身で探し求めなさい。

18条 問題があるようなら、iPhone を没収します。そして一緒にそのことについて話し合い、またやり直しましょう。あなたと私。私たちはいつも何かを学ぶチームとして一緒に答えを出していきましょう。

ここに掲げたことにあなたが同意できることを望みます。またここに掲げた多くのことは単に iPhone だけでなく人生に関わることなのです。あなたは目まぐるしく変化する世界で育っています。そのことはとてもエキサイティングで魅力的なことでもあります。あなたが得られる全てのチャンスを単純に受け止めてください。あなたの強力な知性と大きな心は、いかなる機械よりも勝ると信じなさい。あなたを愛しているわよ。この素晴らしく新しい iPhone を満喫することを願っているわよ。メリークリスマス！

この 18条にある「失敗しても話し合ったりやり直しましょう」「私たちはいつも何かを学ぶチームです」という姿勢が、子どもを正しいことに導く大切なことであり、家庭生活でも学校生活でも言えることと思います。